

工 衛 生

事業名	子ども医療費助成事業			会計	01 一般会計	予算区分	経常	
政策	04	4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	予 算 科 目	款	04 衛生費			
				項	01 保健衛生費			
				目	01 保健衛生総務費			
施策	4-1	安心して子どもが健やかに生まれ育つ環境づくり		主管課長	石井 由美子	事業コード	03 - 05	
事業 目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）				
	中学校修了前の子どもの保護者			子どもの保健対策の充実及び保護者の経済的負担の軽減を図り、子どもの保健の向上及び子育て支援の充実に寄与する。				
事業 内容	子どもの医療に要する費用を負担する保護者に対し、その費用の全部又は一部を受給券による現物給付又は償還払いにより助成する。							
事業 の 実 績	子ども医療費支給件数（償還払い）	6,264	件	決 算 額	事業費計		557,418,656 円	
	子ども医療費支給件数 （現物給付）	309,453	件		国庫支出金	0 円		
					県支出金	188,586,000 円		
					分担金・負担金	0 円		
					使用料・手数料	0 円		
					基金繰入金	0 円		
					地方債	0 円		
					その他特定財源	0 円		
一般財源	368,832,656 円							
指標で表す ことができない 定性的な成果		繰越・ 継続費 の状況	繰越の有無		無	継続費の設定	無	

事業名	放射線に係る健康相談事業			会計	01	一般会計	予算区分	政策
政策	04	4節	誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	予	款	04	衛生費	
				算	項	01	保健衛生費	
施策	4-4	健康で明るい暮らしづくり			目	01	保健衛生総務費	
主管課	健康福祉部 健康増進課			主管課長	増田 恒夫		事業コード	06 - 52
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）				
	乳幼児の保護者等			放射線に係る健康相談を実施し、健康不安の軽減を図る。				
事業内容	東京電力福島第1原子力発電所の事故後、本市においてもホットスポットといわれ放射線量が高いなど、マスコミ等で報道されたことにより、特に子どもをもつ親や妊産婦の健康に関する不安が強くなってきた。こうした不安を軽減するため専門家による放射線に係る健康相談を開設した。							
事業の実績	相談件数	7 件		決算額	事業費計		90,000 円	
					国庫支出金	0 円		
					県支出金	0 円		
					分担金・負担金	0 円		
					使用料・手数料	0 円		
					基金繰入金	0 円		
					地方債	0 円		
					その他特定財源	0 円		
			一般財源	90,000 円				
指標で表すことができない定性的な成果			繰越・継続費の状況	繰越の有無	無	継続費の設定	無	



放射線に関するミニ講座

事業名	新型インフルエンザ等感染症対策事業			会計	O1	一般会計	予算区分	政策
政策	O4	4節	誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	予	款	O4	衛生費	
				算	項	O1	保健衛生費	
施策	4-4	健康で明るい暮らしづくり			目	O1	保健衛生総務費	
主管課	健康福祉部 健康増進課			主管課長	増田 恒夫		事業コード	10 - 52
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）				
	市内在住・在勤・在学者			新型インフルエンザ等発生時に感染拡大防止を図り、被害を最小限に抑える。				
事業内容	新型インフルエンザ対策行動計画及び対応マニュアルに基づき、新型インフルエンザ発生時に迅速に対応できるよう必要物品を備蓄する。（感染拡大防止のため患者に対応する職員分の防護服、消毒薬、公共施設等設置のための手指消毒剤等）発生時に迅速に対応し発生段階に応じた対策を講じ市民に適切な情報提供を行い健康被害及び市の社会的、経済的損失を最小限に抑える。							
事業の実績	感染による死亡者数		0	人	決算額	事業費計		3,383,164 円
	感染者数		0	件		国庫支出金	0 円	
						県支出金	0 円	
						分担金・負担金	0 円	
						使用料・手数料	0 円	
						基金繰入金	0 円	
						地方債	0 円	
						その他特定財源	0 円	
				一般財源	3,383,164 円			
指標で表すことができない定性的な成果	繰越・継続費の状況			繰越の有無	無	継続費の設定	無	

事業名	保健センター施設整備事業			会計	O1	一般会計	予算区分	政策
政策	O4	4節	誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	予	款	O4	衛生費	
				算	項	O1	保健衛生費	
施策	4-4	健康で明るい暮らしづくり			目	O1	保健衛生総務費	
主管課	健康福祉部 健康増進課			主管課長	増田 恒夫		事業コード	10 - 53
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）				
	保健センター利用者			保健衛生活動の拠点となる保健センターの施設整備を図る。				
事業内容	保健衛生活動の拠点となる保健センターの維持管理（大規模修繕）を行った。							
事業の実績	屋上防水工事	1 件		決算額	事業費計		14,536,406 円	
					国庫支出金	0 円		
					県支出金	0 円		
					分担金・負担金	0 円		
					使用料・手数料	0 円		
					基金繰入金	0 円		
					地方債	0 円		
					その他特定財源	0 円		
			一般財源	14,536,406 円				
指標で表すことができない定性的な成果	施設の延命化を図ることができた。			繰越・継続費の状況	繰越の有無	無	継続費の設定	無



防水工事施工後の屋上

事業名	災害医療事業			会計	O1	一般会計	予算区分	政策
政策	O4	4節	誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	予算	款	O4	衛生費	
				科目	項	O1	保健衛生費	
施策	4-4	健康で明るい暮らしづくり			目	O1	保健衛生総務費	
主管課	健康福祉部 健康増進課			主管課長	増田 恒夫		事業コード	10 - 54
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）				
	市民			平常時から地域の災害医療対策の整備に関する事項の検討を行う場として、医療関係団体等を構成員として会議を設置し、災害時に備える。				
事業内容	災害時の関係機関の連携強化や医療救護体制のマニュアル作りのため、流山市災害医療対策会議を設置し、定期的に連絡会議を開催する。また、マニュアルに基づき、災害時の医療救護体制の整備するための衛生材料や医薬品、備品などを整備する。							
事業の実績	会議開催数	5 回		決算額	事業費計		230,400 円	
					国庫支出金	0 円		
					県支出金	0 円		
					分担金・負担金	0 円		
					使用料・手数料	0 円		
					基金繰入金	0 円		
					地方債	0 円		
					その他特定財源	0 円		
			一般財源	230,400 円				
指標で表すことができない定性的な成果	災害時における医療救護体制が整備されることで、災害時の市民の医療体制が確保できる。			繰越・継続費の状況	繰越の有無	無	継続費の設定	無



災害医療対策会議の様子

事業名	予防接種事業			会計	O1	一般会計	予算区分	経常
政策	O4	4節	誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	予算	款	O4	衛生費	
				算	項	O1	保健衛生費	
施策	4-4	健康で明るい暮らしづくり			目	O2	予防費	
主管課	健康福祉部 健康増進課			主管課長	増田 恒夫		事業コード	O1 - O1
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）				
	接種時において住民登録者であり、予防接種法施行令で定める者			感染症の発生及び蔓延を予防する為に予防接種を行い、公衆衛生の向上及び増進に寄与する。				
事業内容	予防接種法第5条第1項の規定により実施する予防接種（A類：Hib感染症・小児の肺炎球菌感染症・不活化ポリオ・三種混合・四種混合・結核・麻しん風しん混合・麻しん単独・風しん単独・水痘・日本脳炎・二種混合・ヒトパピローマウイルス感染症）（B類：高齢者インフルエンザ・高齢者の肺炎球菌感染症）を契約医療機関にて個別接種する。							
事業の実績	接種率【A類：麻しん・風しん1期】	93.5	%	決算額	財源内訳	事業費計		449,524,907 円
	接種率【A類：麻しん・風しん2期】	91.8	%			国庫支出金	0 円	
	接種率【B類：高齢者インフルエンザ】	45.4	%			県支出金	0 円	
						分担金・負担金	0 円	
						使用料・手数料	0 円	
						基金繰入金	0 円	
						地方債	0 円	
			その他特定財源	0 円				
			一般財源	449,524,907 円				
指標で表すことができない定性的な成果	繰越・継続費の状況			繰越の有無	無	継続費の設定	無	

事業名	高齢者肺炎球菌ワクチン接種費用助成事業			会計	O1	一般会計	予算区分	政策
政策	O4	4節	誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	予算	款	O4	衛生費	
				算	項	O1	保健衛生費	
施策	4-4	健康で明るい暮らしづくり			目	O2	予防費	
主管課	健康福祉部 健康増進課			主管課長	増田 恒夫		事業コード	O1 - 56
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）				
	流山市民の65歳以上の方（ただし、既に予防接種を受けたことがある者を除く）			感染症の発生及び蔓延を予防するために予防接種を行い、公衆衛生の向上及び増進に寄与する。				
事業内容	流山市インフルエンザ等の予防接種の実施に関する規則及び流山市高齢者の肺炎球菌感染症予防接種業務実施要領に基づき、高齢者肺炎球菌感染症予防接種（23価肺炎球菌荚膜ポリサッカライドワクチン）を契約医療機関にて個別接種する。							
事業の実績	接種者数（4月～9月）	121	人	決算額	財源内訳	事業費計		2,323,766 円
	接種者数（10月～3月）	864	人			国庫支出金	0 円	
						県支出金	0 円	
						分担金・負担金	0 円	
						使用料・手数料	0 円	
						基金繰入金	0 円	
						地方債	0 円	
			その他特定財源	0 円				
			一般財源	2,323,766 円				
指標で表すことができない定性的な成果	定期接種まで最長4年間待たないと接種ができない対象者に対して自分の意思で選択する機会を確保できた。			繰越の有無	無	継続費の設定	無	

事業名	健康増進事業		会計	O1	一般会計	予算区分	経常
政策	O4	4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	予算	款	O4	衛生費	
			科目	項	O1	保健衛生費	
施策	4-4	健康で明るい暮らしづくり	目	目	O2	予防費	
主管課	健康福祉部 健康増進課		主管課長	増田 恒夫		事業コード	O2 - O1
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）			
	市民			市民一人一人が自らの健康を守るために、病気に対する正しい知識を持ち、生活習慣を改善し、病気の発病を予防していくことができる。			
事業内容	各種成人健（検）診を実施し、病気の早期発見・早期治療につなげる。 がん検診推進事業等で、子宮がん・乳がん・大腸がん検診について特定の年齢の市民に検診無料クーポン券と正しい知識普及のための検診手帳を配布し、受診勧奨を行う。個々の健康問題解決のため、健康教育・健康相談・訪問指導を実施する。						
事業の実績	胃がん検診受診率	13.4	%	決算額	事業費計		239,097,753 円
	結核・肺がん検診受診率	19.5			国庫支出金	9,446,000 円	
	子宮頸がん検診受診率	33.6	%		県支出金	4,712,000 円	
	乳がん検診受診率	42.7			分担金・負担金	0 円	
	大腸がん検診	25.6	%		使用料・手数料	0 円	
	検診時健康教育参加者数	13,090	人		基金繰入金	0 円	
					地方債	0 円	
					その他特定財源	3,441,300 円	
			一般財源	221,498,453 円			
指標で表すことができない定性的な成果		繰越・継続費の状況	繰越の有無	無	継続費の設定	無	無



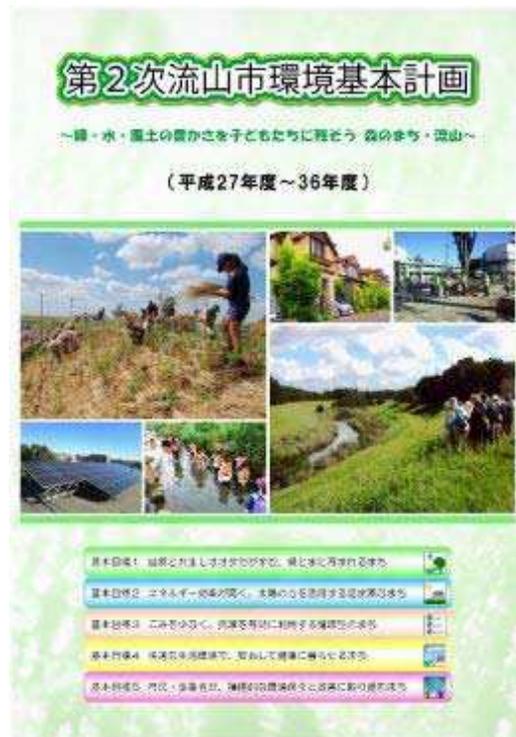
検診車による胃がん検診

事業名	生物多様性地域戦略推進事業		会計	O1	一般会計	予算区分	政策
政策	O2	2節 生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）	予算	款	O4	衛生費	
			科目	項	O1	保健衛生費	
施策	2-1	豊かで美しい生活環境の創造	目	目	O4	環境衛生費	
主管課	環境部	環境政策・放射能対策課	主管課長	染谷 忠美		事業コード	O5 - 52
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）			
	市内の多様な自然環境、市民			市内における生物多様性の保全と持続可能な利用。			
事業内容	「生物多様性な流れやま戦略」に基づき、重点拠点のモニタリング調査を行うとともに、グリーンフェスティバル等で生物多様性の大切さについて啓発を行う。平成26年度は、「グリーンウェイブ」で公共施設に植樹を行ったほか、一般社団法人千葉県トラック協会の支援を受け、おおたかの森スポーツフィールドに188本の植樹を行った。また、動植物のモニタリング結果を「モニタリング調査結果報告書」として取りまとめた。						
事業の実績	生物多様性の意味を理解している割合	22.3	%	決算額	事業費計		1,790,719 円
					国庫支出金	0 円	
					県支出金	0 円	
					分担金・負担金	0 円	
					使用料・手数料	0 円	
					基金繰入金	0 円	
					地方債	0 円	
					その他特定財源	0 円	
			一般財源	1,790,719 円			
指標で表すことができない定性的な成果	生物多様性情報の共有・蓄積により、市民活動団体等との連携が図れる。		繰越・継続費の状況	繰越の有無	無	継続費の設定	無



まちなか森づくりプロジェクト「トラックの森づくり」の植樹風景

事業名	環境基本計画策定事業		会計	01 一般会計	予算区分	政策
政策	02	2節 生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）	予算	04 衛生費		
			科目	01 保健衛生費		
施策	2-1	豊かで美しい生活環境の創造	目	04 環境衛生費		
主管課	環境部	環境政策・放射能対策課	主管課長	染谷 忠美	事業コード	05 - 53
事業目的	対象（誰を・何を）		意図（どういう状態にしたいのか）			
	市民等、事業者、市		平成13年度に制定された環境基本条例に基づき、本市の環境に関する施策の基本的な指針を示す。			
事業内容	平成17年度に策定された環境基本計画の計画期間が平成26年度に最終年度を迎えることから、平成27年度から36年度までの10年間の環境施策の基本的な指針となる第2次環境基本計画を平成25年度、平成26年度の2か年で策定する。					
事業の実績	環境審議会の開催数	7	回	決算額	事業費計	3,707,000 円
	策定部会の開催数	5	回		国庫支出金	0 円
					県支出金	0 円
					分担金・負担金	0 円
					使用料・手数料	0 円
					基金繰入金	0 円
					地方債	0 円
					その他特定財源	0 円
			一般財源	3,707,000 円		
指標で表すことができない定性的な成果	市民、事業者、市民活動団体の意見を反映することができた。		繰越の有無	無	継続費の設定	有
	繰越・継続費の状況	平成25年度からの2か年継続事業 5,607,000円 平成26年度決算額3,707,000円				



第2次流山市環境基本計画

事業名	地球温暖化対策奨励事業			会計	01	一般会計	予算区分	政策	
政策	02	2節	生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）	予算	04	衛生費			
				科目	01	保健衛生費			
施策	2-1	豊かで美しい生活環境の創造			目	04	環境衛生費		
主管課	環境部 環境政策・放射能対策課			主管課長	染谷 忠美		事業コード	05 - 60	
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	太陽光発電設備や住宅用省エネルギー設備を設置する市民			温室効果ガスの削減、地球温暖化の防止を図る。					
事業内容	二酸化炭素の排出量削減に効果のある太陽光発電設備や住宅用省エネルギー設備を市内の事業者から購入設置した方に対して、奨励金を交付し、省エネルギー設備の普及・拡大を図る。								
事業の実績	奨励金交付実績（太陽光発電設備）		172	件	決算額	事業費計		22,711,000	円
	補助金交付実績（省エネ住宅設備）		45	件		国庫支出金	0		円
						県支出金	13,262,200		円
						分担金・負担金	0		円
						使用料・手数料	0		円
						基金繰入金	0		円
						地方債	0		円
						その他特定財源	0		円
				一般財源	9,448,800		円		
指標で表すことができない定性的な成果	地球温暖化対策への意識の向上が図れる。			繰越・継続費の状況	繰越の有無	無	継続費の設定	無	



住宅用太陽光発電設備

事業名	緑のカーテン事業		会計	01 一般会計	予算区分	政策	
政策	02	2節 生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）	予	04 衛生費			
			算	01 保健衛生費			
施策	2-1	豊かで美しい生活環境の創造	科	01 保健衛生費			
			目	04 環境衛生費			
主管課	環境部	環境政策・放射能対策課	主管課長	染谷 忠美	事業コード	05 - 68	
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）			
	市民、自治会、学校、公共施設			地球温暖化防止に寄与する。			
事業内容	二酸化炭素排出量の削減に有効といわれているゴーヤについて、育て方の講習会を開催するとともに苗や種の公共施設への配付及び自治会を通じた市民への配付により、緑のカーテンの普及を図る。平成24年度から本事業を「流山ゴーヤカーテン普及促進協議会」に業務委託し事業の推進を図っている。平成26年度は、「第8回全国緑のカーテンフォーラム」を流山市で開催し、緑のカーテンの魅力をアピールした。						
事業の実績	申込自治会	101	件	決算額	事業費計		2,612,187 円
	緑のカーテン実施率	138	%		国庫支出金	0 円	
					県支出金	0 円	
					分担金・負担金	0 円	
					使用料・手数料	0 円	
					基金繰入金	0 円	
					地方債	0 円	
					その他特定財源	1,400,000 円	
一般財源	1,212,187 円						
指標で表すことができない定性的な成果	市民との協働、節電・地或コミュニティの向上が図れる。		繰越・継続費の状況	繰越の有無	無	継続費の設定	無



第8回全国緑のカーテンフォーラムin流山(平成26年8月31日)

事業名	まちをきれいに志隊事業		会計	01 一般会計	予算区分	政策
政策	02 2節 生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）	施 策	2-1 豊かで美しい生活環境の創造	予 算	04 衛生費	
				科 目	01 保健衛生費	
				目 目	04 環境衛生費	
主管課	環境部 環境政策・放射能対策課	主管課長	染谷 忠美		事業コード	06 - 56
事業目的	対象（誰を・何を）		意図（どういう状態にしたいのか）			
	市民		生活環境の向上、美化に努める。			
事業内容	「流山市路上喫煙の防止及びまちをきれいにする条例」の実効性を確保するため、ボランティアによる「まちをきれいに志隊」が市内各地で清掃活動や啓発活動を行う。平成26年度は、「まちをきれいに志隊」について広報紙やパンフレット等で市民にPRを行うなど登録者の拡充に努めた。また、志隊と合同で喫煙マナー向上・ポイ捨て防止キャンペーンや合同清掃活動、情報交換会を行った。					
事業の実績	犬ふん放置禁止指導件数	52 件	決算額	事業費計		192,424 円
	「まちをきれいに志隊」登録者数	159 人		国庫支出金	0 円	
				県支出金	0 円	
				分担金・負担金	0 円	
				使用料・手数料	0 円	
				基金繰入金	0 円	
				地方債	0 円	
				その他特定財源	0 円	
一般財源	192,424 円					
指標で表すことができない定性的な成果	マナーの向上、地域環境美化への貢献、市民との協働が図れる。		繰越の有無	無	継続費の設定	無
	繰越・継続費の状況					



地域清掃を行う「まちをきれいに志隊」

事業名	放射能対策事業		会計	01	一般会計	予算区分	政策
政策	02	2節 生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）	予算科目	04	衛生費		
施策	2-1	豊かで美しい生活環境の創造	目	01	保健衛生費		
			目	05	公害対策費		
主管課	環境部 環境政策・放射能対策課		主管課長	染谷 忠美		事業コード	01 - 53
事業目的	対象（誰を・何を）		意図（どういう状態にしたいのか）				
	市内公共施設及び住宅		市民の不安解消に努める。				
事業内容	平成24年度までに除染作業が完了した子どもが多く利用する施設等のモニタリングを定期的かつ継続的に行い放射線量の把握に努める。また、東京電力（株）に対し、損害賠償請求を行うとともに、支払いがなされない費用について、原子力損害賠償紛争解決センターにあっせんの申し立てをするなど財源確保に努める。						
事業の実績	放射線量測定施設数	376	施設	決算額	事業費計		5,014,194 円
	放射線量測定器の貸出件数	176	件		国庫支出金	4,201,530 円	
					県支出金	0 円	
					分担金・負担金	0 円	
					使用料・手数料	0 円	
					基金繰入金	0 円	
					地方債	0 円	
					その他特定財源	0 円	
			一般財源	812,664 円			
指標で表すことができない定性的な成果	市民の安心・安全を確保できる。		繰越の有無	無	継続費の設定	無	
		繰越・継続費の状況					



放射線量測定の様子

事業名	リサイクル館包括管理運営事業			会計	01	一般会計	予算区分	経常					
政策	02	2節	生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）	予算	款	04	衛生費						
				科	項	02	清掃費						
				目	目	02	塵芥処理費						
施策	2-2	環境共生社会を目指す廃棄物循環型都市づくり			主管課	環境部	クリーンセンター	主管課長	南雲 嘉弘	事業コード	01	—	06
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）								
	リサイクル館施設				リサイクル館の施設運営の適正な維持管理に努め、循環型社会を構築する。								
事業内容	リサイクル館の施設運営について、運転管理業務委託だけでなく、市が行ってきた施設整備や用役の調達も含め民間活力を導入し包括的に管理運営を委託し、支出の平準化を図るとともに適正な管理運営を行い、循環型社会の構築を目指す。												
事業の実績	不燃系廃棄物搬入量	7,162	t	決算額	事業費計		208,364,400 円						
	不燃系資源搬出量	1,399	t		財源内訳	国庫支出金	0 円						
	不燃系残渣量	5,763	t			県支出金	0 円						
	不燃系資源化率	19.5	%			分担金・負担金	0 円						
						使用料・手数料	0 円						
						基金繰入金	0 円						
			地方債	0 円									
			その他特定財源	0 円									
			一般財源	208,364,400 円									
指標で表すことができない定性的な成果		繰越・継続費の状況		繰越の有無	無	継続費の設定	無						



リサイクル館定期年次点検整備の様子

事業名	リサイクル団体育成支援事業			会計	O1	一般会計	予算区分	経常
政策	O2	2節	生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）	予算	款	O4	衛生費	
				科	項	O2	清掃費	
				目	目	O3	リサイクル推進費	
施策	2-2 環境共生社会を目指す廃棄物循環型都市づくり			主管課	環境部 クリーンセンター		主管課長	南雲 嘉弘
							事業コード	O2 - O1
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）				
	リサイクル団体			資源ごみの集団回収を通じて、リサイクルの知識を広め、実践の定着につなげることにより循環型社会の形成を図る。				
事業内容	リサイクル活動を支援するために、集団回収を実施する団体等に看板などの用具の提供や報償金などの経済的支援を行う。また、集団回収の資源物を回収する再生資源物回収業者には奨励金を交付する。							
事業の実績	集団回収量	10,563	t	決算額	事業費計		196,436,922 円	
	公共施設資源回収量	144.6	t		国庫支出金	0 円		
	登録団体数	242	団体		県支出金	0 円		
					分担金・負担金	0 円		
					使用料・手数料	0 円		
					基金繰入金	0 円		
					地方債	0 円		
					その他特定財源	0 円		
			一般財源	196,436,922 円				
指標で表すことができない定性的な成果	繰越・継続費の状況			繰越の有無	無	継続費の設定	無	



リサイクル団体代表者会議の様子

事業名	森のまちエコセンター放射能対策事業			会計	O1	一般会計	予算区分	政策			
政策	O2	2節	生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）	予算	款	O4	衛生費				
				科	項	O2	清掃費				
				目	目	O3	リサイクル推進費				
実施	2-2	環境共生社会を目指す廃棄物循環型都市づくり			主管課	環境部	クリーンセンター	主管課長	南雲 嘉弘	事業コード	07 - 52
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）						
	所有者から発生する草木等を処分する市民等				通常より放射能数値が高いため、焼却処分をできない草木等を安全に管理する。						
事業内容	東日本大震災に伴う福島第一原発事故により、森のまちエコセンターで製造していた森のエコ堆肥が販売できなくなったこと、さらにクリーンセンターの焼却灰の放射能数値が高くなり焼却処分できなくなったことから、市内で発生する草木等を森のまちエコセンターの隣接地（旧清美園）で一時的保管のうえチップ化し、適正に処理する。										
事業の実績	仮置き剪定枝搬入量	2687.9	t	決算額	事業費計		291,012,138 円				
	仮置き草類（焼却場搬入不可物）搬入量	2,329.3	t		国庫支出金	0 円					
					県支出金	0 円					
					分担金・負担金	0 円					
					使用料・手数料	0 円					
					基金繰入金	0 円					
					地方債	0 円					
					その他特定財源	0 円					
			一般財源	291,012,138 円							
指標で表すことができない定性的な成果		繰越・継続費の状況	繰越の有無	無	継続費の設定	無					



剪定枝チップ化の様子

事業名	ごみ焼却施設整備事業			会計	O1	一般会計	予算区分	政策					
政策	O2	2節	生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）	予算	款	O4	衛生費						
				算科	項	O2	清掃費						
				科目	目	O4	塵芥処理施設整備費						
施策	2-2	環境共生社会を目指す廃棄物循環型都市づくり			主管課	環境部	クリーンセンター	主管課長	南雲 嘉弘	事業コード	O1	—	51
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）								
	ごみ焼却施設				ごみ焼却施設の安定稼働及び適正な廃棄物処理を行うため施設修繕を行う。								
事業内容	ごみ焼却施設の定期的な保守点検整備を実施することにより、施設の安定稼働及び適正な廃棄物処理を行う。												
事業の実績	修繕件数	34 件			決算額	事業費計		411,234,420 円					
						国庫支出金	0 円						
						県支出金	0 円						
						分担金・負担金	0 円						
						使用料・手数料	0 円						
						基金繰入金	0 円						
						地方債	0 円						
						その他特定財源	0 円						
				一般財源	411,234,420 円								
指標で表すことができない定性的な成果				繰越の有無	無	継続費の設定	無						
				繰越・継続費の状況									



ごみ焼却施設定期年次点検の様子

事業名	クリーンセンター放射能対策事業			会計	01	一般会計	予算区分	政策
政策	02	2節	生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）	予算	04	衛生費		
				科目	02	清掃費		
施策	2-2	環境共生社会を目指す廃棄物循環型都市づくり			目	04	塵芥処理施設整備費	
主管課	環境部 クリーンセンター			主管課長	南雲 嘉弘		事業コード	01 - 54
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）				
	放射性物質の影響を受けた焼却灰等			クリーンセンター焼却場の飛灰から28,100ベクレル/kgのセシウムが検出されたことから、必要措置とされる飛灰の一時保管を安全かつ適正に行う。				
事業内容	福島第一原発の事故由来による影響により、平成23年度にクリーンセンター焼却場の飛灰から28,100ベクレル/kgのセシウムが検出されたことから、飛灰の一時保管を安全かつ適正に行う。							
事業の実績	飛灰一時保管量(指定廃棄物以外も含む)	1,150	t	決算額	事業費計		129,616,090 円	
	職員電離放射線健康診断（受診者累計）	41	名		財源内訳	国庫支出金	1,088,640 円	
	剪定枝等収集運搬量	2832.6	t		分担金・負担金	0 円		
	スラック運搬処分量	1,235.6	t		使用料・手数料	0 円		
					基金繰入金	0 円		
					地方債	0 円		
				その他特定財源	0 円			
				一般財源	128,527,450 円			
指標で表すことができない定性的な成果		繰越・継続費の状況	繰越の有無 有 継続費の設定 無 翌年度への明許繰越額165,503,000円					